

抗議文

駐日アメリカ合衆国大使館

特命全権大使

ジョン・V・ルース大使 閣下

貴国が、昨年10月から12月の間に2回の核性能実験を、ニューメキシコ州サンディア国立研究所において実施していたとの報道に接し、非核平和宣言自治体として断じて許すことはできません。茨木市民を代表して嚴重に抗議します。

北朝鮮が3回もの核実験を強行し、国際社会の緊張が高まっているなか、貴国の核実験実施が明らかになったことは、北朝鮮に核兵器保有の口実を与え、私たち被爆国住民をはじめ、世界の人々の不安をいっそう高めるものであり、断じて容認できません。私たちの平和を願う思いを受け止めることなく実験を繰り返していることに憤りの念を抱かざるを得ません。

貴国におかれましては、オバマ大統領の「核兵器のない世界」の実現を目指すためにも、今後計画されている核実験をすべて中止するとともに真摯に核軍縮に取り組み、核兵器廃絶に向けた主導的役割を果たすよう強く求めます。

ここに、茨木市民を代表して貴国の核実験に強く抗議するとともに、今後、このような実験を実施することがないよう強く要請しますので、本国へ伝達されるようお願いいたします。

2013年3月13日

大阪府茨木市長 木本保平

